

カトリック葛西教会 **Kasai Catholic Church**
 年間第 20 主日 **20th Sunday in ordinary time**

「主よ、どうかお助けください」(マタイ 15・25)

.”Lord” “help me” (Mt. 15:25)

〒134-0083 江戸川区中葛西 1-10-15
 1-10-15 Naka-Kasai, Edogawa-ku, Tokyo
 Tel. 03-3689-0014 Fax. 03-5696-4449
<http://kasaicc.net/>



主日のミサ

土曜日 Sat. 7:00pm (日本語)
 日曜日 Sun.10:00am (日本語) & 4:00pm (English)

今日の行事予定：洗礼式 中掃除
 交換ミサ(市川教会 赤岩神父様)

福祉部給食

中断していた小さな人たちへの給食を、毎金曜日午前 11 時より復活しています。この活動は「ステファノ会」という名で呼ぶことになりました。お手伝いいただける方執行部までお申し出下さい。

聖書勉強会

聖書勉強会は原則毎月第 4 日曜日のミサ後 11:30 より小聖堂で行っています。次回は 9 月 17 日(日)11 時からです。たくさんの方の参加をお待ちしています。
 (宣教部:シスター植木)

献堂 50 周年記念事業第 6 期(1 月～6 月) 献金報告

2017 年第 6 期報告 (6 月末現在)
 申込者数：95 名 (目標：200 名)
 献金合計：1,951,805 円(目標：3,000,000 円) 1 期からの合計は 14,894,772 円です。今後とも皆様のご協力を宜しくお願い致します。ご質問などありましたら本橋俊和・佐藤隆一にお聞きください。

Kasai Church 50th Anniv. Preparation Committee

Contribution for church's 50th Anniversary totals 14,894,772 yen. Thank you for your understanding and continued support and prayer.

Tagalog Na Misa

Tuwing unang Mierkules ng bawat buwan ay magkakaroon ng Tagalog na Misa (alas 10:30 sa umaga).
Sep 6 ang Mierkules sa mga darating na buwan. May kumpisal at novena din sa mga ganoong araw.

50 周年ロザリオの祈りの報告(2017 年分)

7 月は 14 名 166 環で、累計 82 名 1,083 環です 2017 年も 3,000 環が目標です。よろしくお願い致します。
 (50 周年委員会)

ウルスラ修道会でのミサ

これからの予定は、9 月 21 日(木)です。おいしいランチと祈りのひと時をご一緒に。皆様ご参加下さい。8 月はお休みです。

共同祈願の祈り

神はいつくしみ深く、
 その救いのわざは偉大。

その他今後の予定

08月20日(日) 年間第20主日 洗礼式 交換ミサ (葛西⇔市川) 中掃除
08月27日(日) 年間第21主日 **アウグスチノ祭**
09月03日(日) 年間第22主日 交換ミサ (葛西⇔小岩) 50周年委員会
09月06日(日) 初水曜日 **Tagalog Na Misa**
09月10日(日) 年間第23主日 教会委員会

今週の掃除は8月26日(土)
浦安地区です。皆さまご参加ください。
This Week's Church Cleaning Duty August 26th Saturday
Urayasu Group

掃除当番の方々へ：トマスホールの椅子は、体の不自由な方が通れるように聖堂との境からタイル**2枚分(約60cm)**あけて並べて下さい。

献堂 50周年記念事業準備

葛西教会は2019年に松江教会から数えて50年を迎えます。老朽化した建物の内装・配管・照明・音響などさまざまな課題を踏まえ、心を一つにして準備作業を行いたいと思います。ご協力をお願い致します。

『年間第20主日』A年

今日の福音 マタイによる福音 (15 : 21 - 28)

[そのとき、] イエスは、ティルスとシドンの地方に行かれた。すると、この地に生まれた**カナンの女**が出て来て、「主よ、ダビデの子よ、わたしを憐れんでください。娘が悪霊にひどく苦しめられています」と叫んだ。しかし、イエスは何もお答えにならなかった。そこで、弟子たちが近寄って来て願った。「この女を追い払ってください。叫びながらついて来ますので。」イエスは、「わたしは、**イスラエルの家の失われた羊**のところにしか遣わされていない」とお答えになった。しかし、女は来て、イエスの前にひれ伏し、「主よ、どうかお助けください」と言った。イエスが、「**子供たちのパンを取って小犬にやっではいけない**」とお答えになると、女は言った。「主よ、ごもつともです。しかし、小犬も主人の食卓から落ちるパン屑はいただくのです。」そこで、イエスはお答えになった。「婦人よ、あなたの信仰は立派だ。あなたの願いどおりになるように。」そのとき、娘の病気はいやされた。

聖書新共同訳より引用

A Reading from the Holy Gospel according to Matthew (15 : 21-28)

There is now room for pagans in the Father's house.

Jesus left Gennesaret and withdrew to the region of Tyre and Sidon. Then out came a Canaanite woman from that district and started shouting, "Sir, Son of David, take pity on me. My daughter is tormented by a devil." But he answered her not a word. And his disciples went and pleaded with him, "Give her what she wants," they said "because she is shouting after us." He said in reply, "I was sent only to the lost sheep of the House of Israel." But the woman had come up and was kneeling at his feet. "Lord," she said "help me." He replied, "It is not fair to take the children's food and throw it to the house-dogs." She retorted, "Ah yes, sir; but even house-dogs can eat the scraps that fall from their masters' table." Then Jesus answered her, "Woman, you have great faith. Let your wish be granted." And from that moment her daughter was well again.

This is the Gospel of the Lord

【 福音朗読 】

婦人よ、あなたの信仰は立派だ

[自分たちの言い伝えを重視して神から離れてしまった
ファリサイ派や律法学者の姿に続いて、
非常に対照的な異邦人の女の信仰が伝えられる]

ティルス シドン ガリラヤ地方の北方、地中海に面した異邦人の町の名。

カナンの女 カナン人はパレスチナの先住民。

わたしは、イスラエルの家の……

マタイ 10 : 6 参照。このようなイスラエル民族を優先することばはマタイ福音書だけに見られる。マタイでは、全世界への宣教はイエスの復活後のこととされている (28 : 19 参照)。

子供たち 小犬 「子供たち」はユダヤ人を、「小犬」は異邦人を指す。

<拝領唱> (ヨハネ 6 : 51)

「わたしは天から下ったいのちのパンである。
このパンを食べる者は永遠に生きる。」

COMMUNION ANTIPHON (Ps 130(129) : 7)

With the Lord there is mercy, and fulness of redemption.